

2020年7月2日
損害保険ジャパン株式会社

甲府市との『防災力向上にかかる相互協力に関する協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、市内における大規模災害に備えた防災力の向上を推進するため、甲府市（市長：樋口 雄一）と『甲府市の防災力向上にかかる相互協力に関する協定』を2020年7月2日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・ 甲府市は、災害に強いまちづくりを進めるため、災害に対する市民意識の高揚や自助・共助・公助の連携による地域防災力の向上を図られるよう、防災に関するさまざまな取組みを推進しています。
- ・ 損保ジャパンは、災害時におけるドローンを活用した被害情報の収集や平常時における防災力向上の取組みを行っています。
- ・ 損保ジャパンは、山梨県におけるトップシェアの損害保険会社として、安心・安全・健康の分野を中心に地域と産業の安定的な繁栄を支援するとともに、災害につよいまちづくりに貢献するため、甲府市に本協定を提案し、このたび締結に至りました。
- ・ 甲府市が損害保険会社と防災力向上にかかる相互協力に関する協定を締結するのは、今回が初めてとなります。
- ・ 本協定と同時に、豪雨や地震などの異常な自然現象に起因する大規模災害等が発生し、甲府市相生地区において応急活動が必要な場合に、損保ジャパン鮎川ビルを一時避難所として利用する『災害時における応急活動の支援に関する協定』を締結しました。

2. 協定の目的

損保ジャパンは、甲府市との緊密な相互連携と協力により、大規模災害への備えとなる防災力の向上を図ることを目的とします。

3. 協定の主な内容

損保ジャパンの強みや特徴が活かせる、以下の5項目において業務連携を行います。

- (1) 災害時及び救急活動時におけるドローンによる情報収集に関すること
- (2) 市が行う防災研修会、防災訓練その他の地域防災イベントに関すること
- (3) 市民や企業への防災意識の啓発及び防災知識の普及に関すること
- (4) 地震保険の加入促進に資する情報提供に関すること
- (5) その他防災・減災及び災害対応における相互協力に関すること

4. 今後について

損保ジャパンは、今後も地方自治体の地域防災力向上など、市民の方が安心して暮らせる安全な地域社会を創生することに貢献していきます。また、自治体の早期避難勧告等の発令を支援する「防災・減災費用保険制度」の普及も支援していきます。

以上